

DAN ダン環境設備株式会社は企業活動を通じてSDGs達成への貢献をめざしています。 DAN



SDGsとはなにか？

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」のことで、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

「地球上の誰一人として取り残さない」という誓いのもと、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、「貧困」「健康と福祉」「教育」「働きがい」「気候変動」など17の目標と169のターゲットで構成されています。

SDGsは発展途上国のみならず先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本でも積極的に取り組まれています。

ダン環境設備のSDGsへの取り組み



■ 工事現場での安全性の向上 ■

工事中の現場へ定期的に安全パトロールを行うことで、事故の発生を抑止や危険個所の洗い出しを行い常に環境改善に努めています。

■ 社員の健康と福祉を ■

年に一回、会社に検診車を呼んでの健康診断を実施しています。社員が健康で幸せな人生を送るためには必要なことだと考えています。



■ 社内研修会による教育 ■

年に2回、社員一同で行う社内研修があります。情報や現場での取り組み事例などを共有することでより多くの経験を積んでもらえます。

■ 資格取得制度と支援 ■

建設業にとって個人の資格の取得は重要なものです。当社では資格取得のための自社研修会や資格取得に対する支援を行っています。



■ 設備と水と人の関係 ■

水は生活には欠かせないものです。その水を安全に供給するためには適切な配管工事が求められます。我々は、常に安全な水が使えるよう取り組んでいます。

■ 節水や省エネルギー ■

トイレや水回りの技術の進化による節水や省エネルギーの衛生器具があります。私たちは、お客様に最適で環境に配慮したご提案を行っています。



■ 女性が活躍しやすい職場環境 ■

最近女性の技術者も増えてきています。工事現場でも女性活躍をサポートするために、当社でも働きやすい環境整備を整備しています。

■ 働き方改革について ■

広島県の「仕事と家庭の両立支援」に登録しています。従業員への支援強化とより働きやすい会社の体制の見直しを行っています。



■ 技術力向上と表彰 ■

社員の技術力の向上と品質管理の徹底を行うことで、広島県優良建設業者表彰を4度受賞しています。受賞した社員は後輩への指導を行っています。

■ 仕事とプライベート ■

建設業は時にお客様の要望で休日や祝日に工事を行うことがあります。当社は代休を取得出来る制度を作りワークライフバランスの実現に取り組んでいます。



■ インフラ整備で持続性を ■

公共施設や商業施設の新築や改築を行うことで「まち」のインフラを整備し広島のまちの経済発展に貢献しています。

■ インターンシップ制度 ■

高校生や大学生のインターンシップを実施しています。就業体験と機会を積極的に提供し、建設業の重要性と社会的な役割について学んでいただいています。



■ 改修で建物のメンテナンスを ■

建物やそこに付随する設備には寿命があります。定期的なメンテナンスや改修を行うことで建物の寿命を延ばし住み続けることが可能になります。

■ 設備とひとの関わり ■

建物は「体」配管は「血管」水や空気は「体に必要なエネルギーです」住み続けるまちを持続するために設備工事で協力していきます。



■ 環境配慮について ■

設計図やお客様の想いを理解し、環境に配慮した建設資材やグリーン購入法に適した空調機器を利用することで、環境負荷の少ない循環型社会を目指します。

■ 産業廃棄物の適正な処理 ■

建設業では多くの産業廃棄物が排出されます。適正な廃棄ルートで処理を行えば再利用可能なものも多々あります。私たちは適正に処分し環境に配慮します。



■ 協会社 創栄会 ■

多くの協会社から成る協力会として創栄会が組織されています。相互に技術提供を行いパートナーシップを持ち目標を達成します。

■ 密接な協力関係であるために ■

協力会と合同で懇親会や勉強会を行っています。また、安全パトロールにも参加していただき現場のリスク管理を行い企業成長の手助けも行っていきます。



私たちは、SDGsが提示する中長期的な社会課題に対し、事業活動を通じて貢献していきます。